

2. ふれあいバスの改正

これまでの利用状況や各種調査の結果、ふれあいバス等懇談会や自治会要望にて寄せられた意見等を踏まえ、改正を実施した。

また、公共交通に関する情報を利用者に分かりやすく伝えるため、ふれあいバスマップを作成し、公共施設やふれあいバス車内で配布した。

3. 地域における「ふれあいバス等懇談会」の開催（10月）

市内 11 会場で計 12 回の懇談会を開催し、ふれあいバス等の改正や取組について説明し、意見や要望を聞いた。

4. アンケート調査（8月～2月）

公共交通に対する市民ニーズを把握するとともに、各務原市地域公共交通計画の評価を行うため、市民アンケートとチョイソコ会員アンケート調査を実施した。調査票を 11 月に郵送、3 週間程度で回収し、集計・分析を行った。

〈調査内容〉利用実態及び利用意向、満足度等

〈調査対象〉市民アンケート：15 歳以上の市民 3,000 人（無作為抽出）

チョイソコ会員アンケート：チョイソコ会員 1,905 人

5-1. 利用促進事業の実施

- ・チョイソコお出かけイベントの開催（13 回実施）
- ・本庁舎デジタルサイネージの活用による公共交通啓発
- ・各務原高校合格発表に合わせた通学利用の啓発
- ・ふれあいバス 1 日乗り放題券の販売
- ・岐阜バス「ホリデーパス」（土日祝日限定 1 日乗車券）の対象にふれあいバスを含んでの販売
- ・チョイソコからふれあいバスへの乗継券の発行
- ・「NAVITIME」「ジョルダン」「駅すぱあと」「Google」での経路検索対応
- ・バスロケーションシステム
- ・かかみがはら元気まつり・産業フェスタ協力

5-2. 各務原公共交通イベント

地域公共交通の活性化を目的とした、5 つの体験型イベントを通じて公共交通への関心喚起と利用促進を図った。

(2) 令和7年度決算

■収入

(単位：円)

科 目			令和7年度 当初予算額	補正・流用 額	令和7年度 最終予算額	令和7年度 決算額	備考	
1	負担金	負担金	各務原市負担金	7,393,000		7,393,000	5,524,910	▲1,868,090(市へ戻入)
2	補助金	補助金	国庫補助金	0	7,692,000	7,692,000	7,892,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統、車両減価償却費)
3	繰越金	繰越金	繰越金	500,000		500,000	500,000	前年度繰越金
4	諸収入	諸収入	雑入	0		0	9,680	預金利息
計				7,893,000	7,692,000	15,585,000	13,926,590	

■支出

(単位：円)

科 目			令和7年度 当初予算額	補正・流用 額	令和7年度 最終予算額	令和7年度 決算額	備考	
1	運営費	会議費	各種報償費	42,000		42,000	41,500	専門家謝金
			食糧費	30,000		30,000	15,042	会議お茶代
	事務費	事務費	旅費	64,300		64,300	38,500	各種研修、打ち合わせ等
			消耗品費	30,000		30,000	29,921	事務用品等
			通信運搬費	4,000		4,000	1,100	郵送料
		支払手数料	17,200		17,200	11,440	振込手数料	
2	事業費	事業費	印刷製本費	1,716,000		1,716,000	779,020	ふれあいバスマップ等印刷費
			委託料	5,470,630		5,470,630	4,614,767	アンケート調査、イベント業務委託料、バスマップデザイン料等
			使用料及び賃借料	18,000		18,000	3,300	ふれあいバス等懇談会会場使用料
			交付金	0	7,892,000	7,892,000	7,892,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統、車両減価償却費)
3	予備費	予備費		500,870	△ 200,000	300,870	0	
計				7,893,000	7,692,000	15,585,000	13,426,590	

※科目間の流用は可とする。

収入 13,926,590 支出 13,426,590 差額 (R8年度へ繰越) = 500,000

原本は事務局にて保管

会計監査報告

令和7年度各務原市地域公共交通会議の収支決算について会計監査をしたところ、諸帳簿・証拠書類等適正に事務処理されていることを報告いたします。

令和8年4月28日

会計監査 並木 祐之

会計監査 横山 直樹

各務原市地域公共交通会議
委員長 鷲主 英二 様